

## 地域と学校をつなぐかけはしコミュニティ・スクール 来てみて見に来て二見北

二見北小学校 学校運営協議会

6月15日、令和2年度の第2回二見北小学校運営協議会を実施しました。5月に今年度の学校運営方針や、運営協議会実施計画を紙面でお配りして承認をいただき、これを第1回の運営協議会に替えさせていただきました。今回は3密に配慮しながら、顔を合わせて協議会を行いました。

初めに、今年度から新しく運営協議会の委員になられた方の紹介を行い、その後今年度の運営協議会の会長の推薦と承認を行いました。続いて本校の現状や学校経営方針についての説明を行い、それについての協議を行いました。地域や学校が協力していくべき課題や、子どもの育成環境について意見を交わしました。新型コロナウイルスの感染防止のために実施できない地域行事や学校行事について、まちづくり協議会をはじめ地域が取り組めることを協議しました。また子どもの安全のための市への要望や、子ども食堂などについても意義深い熟議ができました。また、来年度の50周年行事に向けての説明を行い、コミュニティ・スクールとしての周年行事の在り方についても話し合いました。ありがとうございました。

### ★学校経営方針について

昨年度との変更点を中心に協議しました。

- 新しい学習指導要領に基づく R2 年度の教育課程の実施について、夏休みの短縮と日々の朝学習、行事の精選などで授業時間数は確保できること、教員の働き方の改革の必要性などについて説明し、承認いただきました。
- プログラミング学習をどのように位置づけるのかという質問があり、算数や理科など教科の中でプログラミング的思考を取り入れた学習を行うことを説明しました。
- 今年度の運動会や音楽会、修学旅行などの行事について、実施可能な案を検討しました。

### ★子どもの安全と育成環境について

- ため池での児童の事故から9年が過ぎ、当時の教員もほとんどいない。事故を繰り返させないために子どもの危険な場所への立ち入りなど、地域でも注意し声をかけていく。また子どももすぐに助けを求めやすい地域の人間関係を築いていくことが必要。

学校では「命の週間」で命の大切さを、「命の集会」でため池の危険について、改めて9年前の事故を振り返って、自分のこととして考えさせる機会とする。

- 学校が再開されてから遅刻する子どもが増えていることと、それに対する学校の対応を説明。家庭環境的に支援が必要な子どもへの児童福祉や地域のかかわりについて協議。
- 二見北校区での子ども食堂実施に関する情報を協議。

### ★二見北小学校50周年行事について

- 周年行事の概要を説明。地域、PTAの協力のもと「地域の方々への感謝」「わがまちの学校を祝う」を行事のコンセプトとして取り組みたい。学校運営協議会としての支援の方法を協議しました。
- 行事の費用について、地域に協力を依頼し周年行事を学校が地域とつながって開催する。
- 次回は2学期に第3回の学校運営協議会を予定しています。学校のオープン化事業については、コロナ感染の動向を見ながら、ご案内いたします。

